

第68回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技 開催要項

- 1 主催
松本市、一般財団法人松本市スポーツ協会
- 2 主管
第68回松本市市民スポーツ大会『秋季大会』地区対抗競技実行委員会
- 3 期日
令和7年10月12日（日）
- 4 開会式
 - (1) 各競技会場で、開会式を行う。
 - (2) 選手は、各競技会場に直接集合
- 5 競技種目
 - (1) 卓球
 - ア 会場
エア・ウォーターアリーナ松本サブアリーナ
 - イ 日程
 - ・ 受付 午前8時00分～
 - ・ 練習 午前8時30分～9時00分
 - ・ 開会式 午前9時00分～9時30分
 - ・ 試合開始 午前9時30分（開会式終了後）
 - (2) 軟式野球
 - ア 会場
セキスイハイム松本スタジアム（松本市野球場）、信州グリーンローズスタジアム四賀（四賀球場）、あがた運動公園多目的広場、山辺運動広場、平瀬運動公園野球場、会田中学校グラウンド
 - イ 日程
 - ・ メンバー表提出 各試合の開始30分前まで
 - ・ 試合開始 午前8時30分予定（試合数で時間変更あり）
 - (3) ゲートボール
 - ア 会場
かりがねサッカー場
 - イ 日程
 - ・ 受付 午前8時00分～
 - ・ 開会式 午前8時15分

- ・ 試合開始 午前8時45分

(4) ソフトバレーボール

ア 会場

エア・ウォーターアリーナ松本メインアリーナ

イ 日程

- ・ 受付 午前8時15分～45分
- ・ メンバー表提出 午前8時30分～
- ・ 開会式 午前9時00分～9時30分
- ・ 試合開始 開会式終了20分後

ウ 特記事項

~~3位までに入賞した地区は、市長杯争奪球技大会(11/2)の出場権を得る。~~
決勝トーナメント戦に進出した地区は、市長杯争奪球技大会(11/2)の出場権を得る。

2025.8.8 更新

(5) マレットゴルフ

ア 会場

アルプス公園マレットゴルフ場

※ 信州スカイパークではありません。

イ 日程

- ・ 受付 午前8時00分～30分(1・2番ホール南側広場)
- ・ 開会式 受付終了後
- ・ 試合開始 開会式終了後
- ・ 閉会式 午前11時30分(予定)

6 競技規程

別添のとおり

7 総合順位

- (1) 総合順位・総合得点は、実施する。
- (2) 団結点は、実施しない。
- (3) 得点詳細については、競技規程を参照

8 表彰

(1) 総合表彰

ア 会場

エア・ウォーターアリーナ松本2階ロビー

イ 表彰

- 1位 優勝旗、賞状
- 2位 準優勝旗、賞状
- 3位 三位旗、賞状
- 4～6位 賞状

ウ 備考

該当の地区は表彰式に参加してください（1位～3位は各2名）。
なお、得点の状況は、当協会HP等で公表します。

(2) 競技別表彰

ア 会場

各競技会場

イ 表彰

1位 優勝杯、賞状

2～3位 賞状

ウ 対象

- ・ 卓球 各決勝ブロック・敗者復活ブロックから
- ・ 軟式野球 各会場ブロックから
- ・ ゲートボール 決勝トーナメントから
- ・ ソフトバレーボール 年齢各ブロックから
- ・ マレットゴルフ 男女各ブロックから

9 申込

(1) 参加資格

- ア 松本市民であって、当該地区に居住する者（詳細は競技規程を参照）
- イ 学生・生徒（定時制を含む。）は、除く。

(2) 申込方法

- ア 専用の申込書（別添）で、松本市スポーツ協会事務局に申し込む。
- イ 申込締切日は、令和7年9月8日（月）

(3) 参加料・保険料

無料

10 主将会議

(1) 期日 令和7年9月17日（水）19時～

(2) 会場 エア・ウォーターアリーナ松本（松本市総合体育館）大会議室

- (3) 備考
 - ア 参加地区から代表者1名の出席をお願いします。
 - イ 別途、参加地区に通知します。

11 大会の変更・中止

(1) 天候による中止

- ア 雨天の場合、軟式野球は、中止
- イ 雨天の場合、ゲートボール・マレットゴルフは、中止することがある。
- ウ 雷注意報が発令された場合、軟式野球・ゲートボール・マレットゴルフは、中止することがある。

- エ 天候による開催・中止の決定は、大会当日の午前5時30分に行う。
- (2) 選挙による変更・中止
大会会場が、大会日に国政・地方選挙の会場となった場合、大会内容を変更又は中止することがある。
- (3) 主催者判断による変更・中止
その他、主催者の判断で変更・中止とする場合がある。
- (4) 変更・中止の確認方法
ア 松本市スポーツ協会ホームページ又は電話で確認
イ 電話は混雑回避のため、各地区代表者が問い合わせること。
ウ ホームページ・電話などの連絡先は、下記「大会本部」参照

12 個人情報の取扱

- (1) 一般財団法人松本市スポーツ協会は、個人情報の保護に関する法律及び松本市個人情報保護条例並びに一般財団法人松本市スポーツ協会個人情報管理規程に基づき、取得した個人情報を大会運営に利用する。
- (2) 参加者の氏名・所属・写真・映像及び大会結果等は、プログラム・各種報道機関・当協会HP等に掲載される場合がある。

13 競技中の怪我等の対応

- (1) 競技中に怪我等が発生した場合は、速やかに各会場の競技役員又は大会本部に連絡し、看護師等から応急処置を受けること。また、以降の対応は各チームで行うこと。
- (2) 本大会中に発生した怪我等の補償については、主催者が加入した傷害保険の範囲で適用される。保険内容の詳細については、松本市スポーツ協会ホームページを確認すること。

14 大会本部

一般財団法人松本市スポーツ協会事務局

〒390-0801 長野県松本市美須々5-1

エア・ウォーターアリーナ松本内

TEL 32-7056

FAX 32-7452

メール matsutaikyo@po.mcci.or.jp

H P <https://matsumoto-sports.or.jp/>

- (5) 全ての競技が終了し、順位が確定した後に無資格者を発見した場合は、そのチームの入賞は認めない。この場合、次点のチームを繰り上げる。

5 得点

(1) 団結点

実施しない。

(2) 参加点

1 競技出場ごと 10 点

(3) 競技点

ア 卓球

- ・ 決勝 1 位…18 点、2 位…14 点、3 位…11 点、4 位…9 点
- ・ 敗者復活 1 位…7 点、2 位…6 点、3 位…4 点、4 位…2 点

イ 軟式野球

1 位…18 点、2 位…10 点、3 位…4 点、4 位…2 点

ウ ゲートボール

1 位…18 点、2 位…15 点、3 位…13 点、4 位…9 点 予選敗退…4 点

エ ソフトバレーボール

1 位…18 点、2 位…14 点、3 位…12 点、4 位…9 点、予選敗退…3 点

オ マレットゴルフ

1 位…18 点、2 位…16 点、3 位…14 点、4～7 位…12 点
8～10 位…10 点、11 位以下…5 点

(4) 中止種目が発生した場合の得点

出場予定チームに、以下の点を与える。

ア 参加点：10 点

イ 競技点：開催時の競技点の合計を参加チーム数で除した点（平均点）

6 総合順位

上記得点の合計で決定し、同点の場合は上位入賞（優勝・準優勝・第3位・敗者復活戦〔卓球〕の順）の多い地区を上位とする。

7 注意事項

- (1) 競技場内の飲食・喫煙は、競技場のルールに従う。
- (2) 屋内会場では、上履・下履の区別をする。
- (3) 主催者の許可なく動画撮影することはご遠慮ください。また、YouTube などの動画共有サービスへの無断アップロードは、お断りします。

卓球

1 チーム数と構成

- (1) 各地区の住民で構成したチーム
- (2) ラージボール5ダブルスの団体戦とし、1地区1チーム以内
- (3) 監督・コーチ・選手合計15名以内（監督・コーチは選手の兼任可）

2 競技方法

- (1) 2ブロックによるトーナメント方式
- (2) 3位決定戦は行わない。
- (3) 敗者復活戦を行う（敗者復活2ブロック）
- (4) 男女混成チームによる5ダブルス戦
- (5) ブロック決定戦・決勝トーナメント1回戦・敗者復活1回戦・最初の試合のチームと対戦する場合は、最後まで試合を行い、以降は3試合先取とする。
- (6) 選手は、1試合に1種目のみ出場することができる。

3 試合順序

- (1) 順序は以下のとおりとする。
 - 1番 女子ダブルス
 - 2番 合計100才以上男子ダブルス
 - 3番 混合ダブルス
 - 4番 合計80才以上女子ダブルス
 - 5番 男子ダブルス

4 参加資格

- (1) 日本卓球協会（長野県・松本卓球連盟を含む）役員及び所属選手は出場不可
- (2) ただし、50才以上の者を除く。

5 競技規則

- (1) 現行のラージボール卓球ルール（レクリエーションルール）で行う。ただしタイムアウト制は適用しない。
- (2) 用具は現行のラージボール卓球ルールで規定されたものを使用
- (3) ユニフォーム（上）はチームごと同色で統一する（イエロー・オレンジは不可）。
- (4) 1～5番のいずれか1試合を棄権しても試合は成立する。ただし双方が同一試合を棄権し2勝2敗になった場合は、下記ア～ウのとおり勝敗を決定する。
 - ア 試合数の勝率が同じ場合、ゲーム数の勝率で決定

- イ ゲーム数の勝率が同じ場合、ポイント数の合計で決定
- ウ ポイント数の合計が同じ場合、双方チーム代表者のジャンケンで決定
- (5) 1試合を棄権した場合、ゲーム数 0-2 ポイント数 0-11、0-11 とする。
- (6) 試合を棄権して行う場合は、オーダー交換前に対戦する地区の監督および本部に通告しなければならない。
- (7) 2試合以上棄権した場合、試合を行うことはできるが、負けとする。
- (8) 男子メンバーが足りない場合のみ、女子選手の出場を認める。ただし、年齢制限のある種目の年齢は守る。

6 試合球

ニッタクラージ3スタークリーン（公財）日本卓球協会認定球

7 審判

- (1) 主審は原則として松本卓球連盟会員が行なうこととするが、進行状況により相互審判制とすることがある。
- (2) 副審（カウンター係1名）は対戦チームが交互に行う。

8 その他

- (1) 選手はルールに定められたゼッケン（縦 18 cm×横 25 cmの布上段 2/3 に選手名、下段 1/3 に所属地区名を記入したもの）をユニフォームの背後に付けること
- (2) 選手変更は、当日入場時に受付で行うこと
- (3) オーダー表は、試合開始前に本部へ提出する。ただし、第1試合は試合開始 15 分前までに提出すること

軟式野球

1 チーム数と構成

- (1) 各地区1チームまでとする。
- (2) ベンチに入る者は監督・マネジャー・選手を含め18人以内とする（監督・コーチは選手兼任可）。
- (3) 地区単位で必要人員を集めることが困難でチームの編成ができない場合は、特例として、松本市内の他地区から4名まで補充することができる。
- (4) この場合、獲得した参加点及び競技点は、申込をした地区が獲得する。ただし、当該地区以外のチームで、すでに登録済みの選手を補充人員とすることはできない。

2 競技規則

現行の公認野球規則とする。

3 競技方法

- (1) 全試合7回戦とする。
- (2) ただし、1試合の試合時間が1時間20分を経過した場合、新しいイニングに入らないこととする。
- (3) その時点で同点の場合は、ジャンケンによって勝敗を決定する。
- (4) なお、点差のコールドゲームは、5回以降7点差とする。
- (5) ベンチは、若い番号が一塁側とする。
- (6) 雨天の場合は、中止とする。
- (7) 優勝は、ブロックごとに決める。
- (8) チーム内の同一背番号は認めない。監督は30番、主将は10番が望ましい。
- (9) 各会場とも到着したら、会場本部に申し出て、メンバー表を受け取る。
- (10) メンバー表は、試合開始時間の30分前に4部を本部へ提出

4 審判

- (1) 球審は、軟式野球連盟審判員が行う。
- (2) 塁審・ボール担当は、各チームより出す。
 - ア 第1試合の塁審は、第2試合の若番チームから2名、老番チームから2名出す。
 - イ 第2試合以降の塁審は、直前の試合の勝者から4名出す。
 - ウ 決勝戦の塁審は、直前の試合の敗者から4名出す。

5 その他

- (1) 金属バット・捕手マスクは、J S B Bマーク入りの公認用具を用いること。金属スパイクシューズの使用は認めない。
- (2) バッターとランナーは、ヘルメットを着用
- (3) キャッチャーは、ヘルメット・プロテクター・レガース・ファウルカップを必ず着用

ゲートボール

1 チーム数と構成

- (1) 各地区1チームまでとする。選手の性別は問わない。
- (2) チームは、競技者5名以上8名以内で構成し、うち1名を主将とする。
- (3) 監督1名を置くことができる。ただし、監督は競技者としては出場できない。
- (4) 地区単位で必要人員を集めることが困難でチームの編成ができない場合は、特例として、松本市内の他地区から2名まで補充することができる。
- (5) この場合、獲得した参加点及び競技点は、申込をした地区が獲得する。ただし、当該地区以外のチームで、すでに登録済みの選手を補充人員とすることはできない。

2 競技規則

現行の日本ゲートボール連合の定める公式競技規則に準ずる。

3 競技方法

- (1) 予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦
- (2) 3位決定戦を行う
- (3) 先攻・後攻の決定は、予選リーグ戦では、組み合わせ表の左側を先攻、右側を後攻とし、第5試合以降の先攻・後攻は、トス又はジャンケンにより決定する。決勝トーナメント戦はトス又はジャンケンにより決定する。
- (4) ゲートボール用スティックを使用し、ゼッケンは各チームで用意する。

4 審判

予選リーグ・決勝トーナメント戦とも、相互審判制とする。ただし、決勝戦は専任審判が当たる。

ソフトバレーボール

1 チーム数と構成

- (1) 各地区2チームまでとする。
 - ア フリーの部1チーム
 - イ T180の部1チーム（ただし40歳以上の選手で構成し、コート内の選手年齢合計は180歳以上であること）
- (2) 監督1名、選手男女各4名、計9名以内
- (3) 監督は、選手を兼ねることができるが、選手は、8名以内とする。
- (4) 専任の監督は、年齢制限を受けない。
- (5) コート内では、常に男子2名と女子2名がプレーしていること。
- (6) 地区単位で必要人員を集めることが困難でチームの編成ができない場合は、特例として、出場地区に居住歴があり、他地区に転居している者を補充することができる。ただし、1名は当該地区の選手を含むこと。
- (7) この場合、獲得した参加点及び競技点は、申込をした地区が獲得する。ただし、当該地区以外のチームで、すでに登録済みの選手を補充人員とすることはできない。

2 競技方法

- (1) 各部2ブロックによる予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。
- (2) 3位決定戦を行う。
- (3) 各ブロックの決勝トーナメント戦に進出した地区は、市長杯争奪球技大会の出場権を得る。
- ~~(4) なお、市長杯出場権を得たチームは、そのチーム構成・年令は問わない。~~

2025.8.8更新

3 競技上の注意事項

- (1) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定の『ソフトバレーボール競技規則』を準用する。
- (2) ユニホーム等の服装は原則として定めないが、チームごと統一することが望ましい。
- (3) 背番号・胸番号、地区名を記入したものを準備し、必ず付けること。
- (4) 監督及びキャプテン（主将）は、監督及びキャプテンであることが分かるものをユニホームにつけること。キャプテンマークは、腕章に代えることができる。
- (5) 構成メンバー表は、本部に提出すること。
- (6) エントリーの変更は、構成メンバー表をもって行う。また、変更となる選手は、住所と年齢が確認できるものを持参すること。
- (7) ラインアップシートは、セットごとに提出する。
- (8) ベンチに入る者は、監督を含めて9名以内とする。

4 試合球 (株)ミカサ製

5 審判

- (1) 審判・補助員は、審判担当チームの5名によって行う。
- (2) 審判を担当する順序は、組合せ決定後、別途通知する。
- (3) 予選リーグ、決勝トーナメント全試合相互審判制とする。
- (4) コート上でプレイする選手4名の合計年齢の確認は審判が行う。

1 チーム数と構成

- (1) 各地区、男女各1チームまでとする。
- (2) 1チーム選手4名（主将含む）とする。

2 競技方法

- (1) 使用コースは、アルプス公園マレットゴルフ場とする。
- (2) 男子は、桜コース18ホール。女子は、赤松コース18ホール。パー72ストロークプレイとする。
- (3) 選手は、同チームの選手と同グループでスタートしない。

3 組合せ抽選

グループ組合せ、グループリーダー及びスタートホールについては、主催者が決定する。グループ組合せを記載した組合せ表は、当日配布する。

4 順位

- (1) チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。
- (2) 同点の場合は、チーム年齢の合計が多いチームを上位とする。
- (3) 年齢も同数の場合は、同順位とする。
- (4) ただし、以下の場合については、記載のとおりの対応とする。
 - ア 同点1位の場合、チーム年齢の合計によらず、プレーオフにより優勝決定戦を行う。
 - イ 2位および3位において、同点・同年齢が生じた場合は、ジャンケンで順位を決定する。

5 失格事項

前のグループを追い越してプレーしたグループと、プレーするコースを間違えたグループのメンバーは、全員失格とする。

6 受付

- (1) 受付時間は、8：00～8：30まで（時間厳守）
- (2) 受付場所は、1・2番ホール南側広場
- (3) 各チームの主将は、参加者の人数確認をし、代表して受付をする（三密回避のため全員で受付はしない）。
- (4) 主将は、受付で組合せ表・スコアカード・スコア提出カードを受け取り、各チームの選手へ配布する。

7 開始式

- (1) 受付終了後に開始式を行う。
- (2) 場所は、1・2番ホール南側広場

- (3) 組番号札前に組合せ順に並ぶ。整列時は、1 m以上間隔を空ける。
- (4) 閉会の辞が終わるまで列を乱さず、私語を慎むこと。

8 競技進行

- (1) 開始式終了後、10分前後を確認のうえ、スタートする。
- (2) ローテーションは、男子が桜コース1番～18番、女子が赤松コース19番～36番とする。
- (3) グループリーダーは、組合せ表の一番左側に氏名が記載された選手
- (4) 競技中のトラブルは、グループリーダーを中心にその場で解決処理
- (5) 全員打ち終わるまで、絶対に前へ出ないこと。
- (6) 2打目より必ず打数を呼称すること。
- (7) ホールアウトしたら、速やかにコースの外に出て、後続の選手に合図し、全員でスコアを確認して各自記録する。
- (8) 判定員の指示に従うこと。
- (9) 競技が終了したら、全員がスコアの確認をし、グループリーダーが代表して受付に提出用カードを提出する（三密回避のため、各自で提出することはしない）。
- (10) 全員がホールアウトするまで、閉会式会場の近くで休憩する。
- (11) 成績集計は、約30分の予定

9 閉会式

- (1) 11:30予定
- (2) 場所は、1・2番ホール南側広場
- (3) 地区別に並んで整列する。整列時は1 m以上間隔を空ける。
- (4) 表彰は優勝・準優勝・第3位まで行う。ただし発表は10位まで行う。
- (5) 閉会の辞が終わるまで、列を乱さず、私語は慎むこと。

10 松本市市民スポーツ大会マレットゴルフ競技規則

当規則には、アルプス公園マレットゴルフ場のローカルルールを含む。

【競技規則】

- 1 原則ノータッチプレーですが、ボールに砂、落ち葉などがついた時は、同伴者の了解を得て、マークをしてボールを拭く。ボールが丸太に当たって打てない時は、直角にワンヘッド出して無罰で打つ。ボールがグリーン上にある時は、お先かマークする。

- 2 桜コースの14番に、レディースティーがあるので、80才以上の男性はそこから打つ。第一打のボールの静止位置のわからないホールは、交替で見る。

- 3 OBは、白杭と白杭を結んだ線を越えた時、球止め丸太を超えた時、植栽に入った時、植栽の杭に当たった時、植栽の上を超えた時、全てOB。－1打罰打ち直し
- 4 紐線がある時は、直角に出して打てる。－無罰
- 5 打順は、競技開始スタートホールは、グループリーダーより順次メンバー順に打ち、2打目からは、前のホールで打数の少ないメンバーより打つ。
- 6 ボールは、70-75φのものを使用する。予備球同型（色違いとするのが望ましい）を必ず持参すること。スティックは、特に指定しない（マレットゴルフのメーカー品ならよい）。
- 7 赤松コース22番にあるゲートは、前からでも後からでも通過してよい。
- 8 その他の規則は、通常のマレットゴルフ競技のルールに基づき行う。

【マナー】

- 1 決められた時間に集合し、出場者は時間までに受付をすること。
- 2 参加者は、開閉会式では私語を慎み、厳粛な態度で臨むこと。
- 3 プレーヤーがアドレスしたときは、競技者と応援者は、静粛にすること。
- 4 同伴競技者が打ち終わるまでは、前方に出ないこと。
- 5 打った後の足跡、ショットの穴は、必ず整地しておくこと。
- 6 競技中は、同伴者に不快感を与えるような言動は慎むこと。
- 7 競技中は、禁煙とする。